

PLCによるFAセンサ活用技術

概要

シーケンス (PLC) 制御設計の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた総合実習を通じて、FAシステムにおけるセンサの活用技術を実践的に習得します。

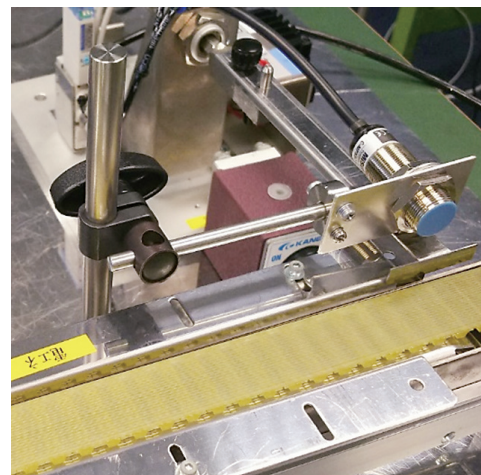
対象者

「PLC制御の回路技術」を受講された方、又は同等の知識のある方

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受講料(税込)
4D017	12/4(水)、12/5(木)	9:00~16:00	2日	12H	10人	8,500円

内 容

- コース概要及び留意事項
 - コースの目的
 - 専門的能力の現状確認
 - 安全上の留意事項
 - 入出力機器の配線
 - 回路(プログラム)の標準化・運用管理
 - 入出力機器の配線
 - 発生しうるトラブルの予測・検討
 - 回路(プログラム)の標準化・運用管理
 - 試運転・デバッグ
- PLCの概要
 - PLC制御の概要
 - 入出力回路
 - 専門的能力の確認
- センサ概要
 - センサ概要
- 各種センサ
 - 各種センサの種類、特性、使用目的、選定方法
 - PLCへの信号取り込み
- 安全対策
 - 安全のためのソフトウェア対策
 - 安全のためのハードウェア対策
- FAセンサを用いた自動制御回路製作実習
 - 現場に即した実習課題の提示
 - 最適なセンサの選定方法
 - 最適なセンサ配置を決定
- まとめ
 - 実習の全体的な講評及び確認・評価



近接センサ検知による排出機構

使用機器

PLC(三菱Q03UDE)、プログラミングツール(GX Works2)、各種センサ、負荷装置

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

講 師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ

受講者の声

自身に身につけていなかった知識を知ることができた。

事業主の声

知識を得ることで、無駄をなくすことができると感じた。